

2025.1.13 更新

八幡亜樹 やはたあき

Status	現代美術家、領域横断的のサーチに基づくインスタレーション制作など
Nationality	日本
Web site	<a href="https://www.yahataaki.asia/">https://www.yahataaki.asia/</a>
Instagram	<a href="https://www.instagram.com/yahata.aki/">https://www.instagram.com/yahata.aki/</a>

1985年 東京生まれ、北海道育ち

2008年 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科卒業

2010年 東京藝術大学院美術研究科先端芸術表現専攻 修士課程修了

2014年 東京藝術大学院美術研究科先端芸術表現専攻 博士後期課程中退

2020年 滋賀医科大学医学部医学科 卒業

### 主な個展

2023

「八幡亜樹：ベシュバルマクと呼ばないで//2022」ザ・トライアングル、京都市京セラ美術館（京都）

2022

「彼女が生きたかった、今日の日。」 in situ（愛知）

2021

「彼女が生きたかった、今日の日。」 HENKYO.studio（京都）

2014

「楽園創造（パラダイス）—芸術と日常の新地平—：vol.7 八幡亜樹（企画：中井康之）」 gallery α M（東京）

### 主なグループ展

2024

「SPINNING SCAPES」国際芸術センター青森/ACAC（青森）

「多声性のトーチ」BnA Alter Museum（京都）

「蠢」東京造形大学 CSLAB（東京）

2023

「Living Togetherness 生／活在一起—2023 台湾国際録像芸術展 [Taiwan International Video Art Exhibition]（企画：HSU Shih-Yu, Zoe Chia-Jung YEH）」鳳甲美術館（台湾）

2022

「レシプライブラリー（企画：池田佳穂, アドハリ・ドノラ, 主催：INTA-NET KYOTO）」INTA—NET KYOTO（京都）, オンラインイベント（インドネシア, 日本）

「愛知県美術館コレクション展」愛知県美術館（愛知）

2021

「79億の他人—この星に住む、すべての『わたし』へ—」ボーダレスアートミュージアム NO-MA (滋賀)

2020

「先端芸術 2020/オペレーション APPARATION」東京藝術大学大学美術館 陳列館 (東京)

2019

「KAC Curatorial Research Program vol.01 『逡巡のための風景』 (企画：青木彬)」京都芸術センター (京都)

「STAYTUNE/D (企画：長谷川新)」ギャラリー無量 (富山)

2016

「渚町5丁目4番地 4F・5F・6F」大館ビル (静岡県、熱海)

2014

「POST-MOVEMENT」kuandu museum (台湾)

2012

「Omnilogue: JOURNEY TO THE WEST」ラリット・カラ・アカデミー (ニューデリー、インド)※国際交流基金のプロジェクトによるインド滞在制作

2011

「浅草橋天才算数塾企画： スマートなこけし展」Culturt Beams (東京)

「不在之處」鳳甲美術館 (台湾)

「Cross Counter 日英交流展」capsule、XYZcollective (東京)

「MITSUKOSHI×東京藝術大学 夏の芸術祭—次代を担う若手作家作品展」銀座三越 (東京)

2010

「おとなりさん。—九大生 AQA プロジェクトによる韓日現代美術展」九州大学総合研究博物館第一分館倉庫 (福岡)

「アートアワードトーキョー丸の内 2010」行幸地下ギャラリー (東京)

「六本木クロッシング 2010 展 —芸術は可能か?—」森美術館 (東京)

「REFLECTION」水戸芸術館 (茨城)

「東京藝術大学先端芸術表現科 卒業・修了制作展」東京藝術大学、BankART NYK (神奈川)

2008

「金沢アートプラットホーム 2008」金沢 21 世紀美術館 (石川)

「学生企画による学生作家の展覧会—わたしはあなたが理解出来ない展—」相模原市民ギャラリー (神奈川)

「CAAF2008 24+6」クレアーレ青山 (東京)

「project the projectors 2008 東京藝術大学先端芸術表現科卒業制作展」BankART studio NYK (神奈川)

## 主な上映

2023

「恵比寿映像祭 2023 東京国際ろう映画祭—視覚の知性 2023④ 八幡亜樹 《TOTA》」東京都写真美術館 (東京)

2019

「育成 x 手話 x 芸術プロジェクト アートを通して考える 第4回 感覚の境界を超える」上映、トーク 象の鼻テラス (神奈川)

2017

「KAFS10: The Video Art of Aki Yahata (企画: 熊本人類学映画会)」熊本大学グローバル教育カレッジ棟 (熊本)

2014

「横浜みなと映画祭」シネマジック&ベティ (神奈川)

2011

「Redzone café「SCREEN-PLAY」」武蔵小金井シャトー (東京)

2008

「黄金町映画祭」シネマジック&ベティ (神奈川)

## プロジェクト

2022~

「世界の手食文化をアーカイブするウェブサイト [<https://teshoku.com>]」主宰・編集責任者

## イベント・ワークショップ

2022

「フリースタイル手食堂」企画・運営 NOHGA HOTEL Kiyomizu Kyoto(京都) ※「京都五条やきもの市」関連イベント

「手食堂一手食したい和食を持ち寄って手食するー」企画・運営 HENKYO.studio (京都)

2021~2022

世田谷パブリックシアター×Dramabox (シンガポール) 主宰ワークショップ「Touch 触れる」 世田谷パブリックシアター (東京)、オンラインイベント (東京、シンガポール) ファシリテーターアーティストとして参加

## ミュージックビデオ制作

2023

kott (experimental piano trio) 楽曲『night dance』

粉川心 (drums) solo album 楽曲『cosmic circle』

## デザイン

2021

児童養護施設 鹿深の家 (滋賀県) 食育課発行冊子『食育のススメ』デザイン

## パブリックコレクション(収蔵順)

森美術館 (東京)

National Gallery of Victoria (Melbourne, Australia)

愛知県美術館（愛知）

大阪中之島美術館（大阪）

#### 受賞・助成

2024

アジアン・カルチュラル・カウンシル（ACC） ニューヨーク・フェローシップ

2022

小笠原敏晶記念財団「調査・研究等への助成」採択

2018

滋賀医科大学海外研修 優秀賞 「ピングラップ島の全色盲者 文化と生活の現状」

#### レジデンス

2024

国際芸術センター青森/ACAC 公募 AIR

八頭町アートケアリング